

令和4年度事業報告書

一般社団法人アマヤドリ

I 事業期間

令和4年12月1日～令和5年11月30日

II 事業の成果

以下の事業を実施した。

III 事業の実施状況

- (1) (事業名) サポート付きシェアハウス運営
(内 容) 定員4名のシェアハウスとして住居を提供し、3つの柱①家事などの生活支援②相談・課題整理・目標設定面談③キャリア支援を基盤に、自立の準備段階の支援を行う
(実施場所) 横須賀市内の当施設（住所非公開）
(実施日時) 通年
(対象者) 支援の狭間で孤立困窮している18から概ね29歳の単身女性
(受益者数) のべ3名（お試し入居0名・本入居3名）
(事業費) 8,887,038円
- (2) (事業名) アパート型ステップハウス事業
(内 容) アパートの一室を住居として提供し、自立の準備段階の支援を行う
(実施場所) 横須賀市内の当施設（住所非公開）
(実施日時) 通年
(対象者) 18から概ね29歳の若者
(受益者数) 1人
(事業費) 2,962,346円
- (3) (事業名) 相談・同行支援
(内 容) フォーム、メール、電話、LINE、zoom、対面での相談を行い必要に応じて各関係機関へ同行する
(実施場所) スタッフの自宅からオンライン、シェアハウス、各関係機関
相談者自宅、飲食店等
(実施日時) 通年
(対象者) 18から概ね29歳の若者
(受益者数) 48人（内今期新規37名）
(事業費) 5,117,752円

- (4) (事業名) 一時保護
(内 容) すでに家出中である、見知らぬ男性宅やネットカフェなど危険な場所を転々しているという相談には、一刻も早く安心安全な居場所を確保することが必要となるため緊急保護を行う
(実施場所) ビジネスホテル等
(実施日時) 通年
(対象者) 18 から概ね 29 歳の若者
(受益者数) 3 名
(事業費) 30,255 円
- (5) (事業名) 居住支援
(内 容) 住居の相談にのり、物件の紹介や不動産同行、一人暮らし後の見守りを行う
(実施場所) スタッフの自宅からオンライン、シェアハウス、各関係機関相談者自宅、飲食店等
(実施日時) 通年
(対象者) 児童虐待を受けた者、児童養護施設出身者
18 歳から 29 歳の下記の住宅確保用配慮者
・子どもを養育している者
・DV（ドメスティック・バイオレンス）被害者
・犯罪被害者等
・生活困窮者
・東日本大震災による被災者
(受益者数) 入居前相談支援 27 名
相談の内、入居解決 4 名
(事業費) 2,004,845 円
- (6) (事業名) 困難を抱えた女性と同伴児童に対する一時保護事業
(内 容) 女性とその同伴者の一時保を行う
(実施場所) 神奈川県内の当施設（住所非公開）
(実施日時) 通年
(対象者) 困難を抱えた女性とその同伴者
(受益者数) 15 名、同伴児童 11 名 合計 26 名
(事業費) 4,053,443 円

事業費の合計 23,055,679 円